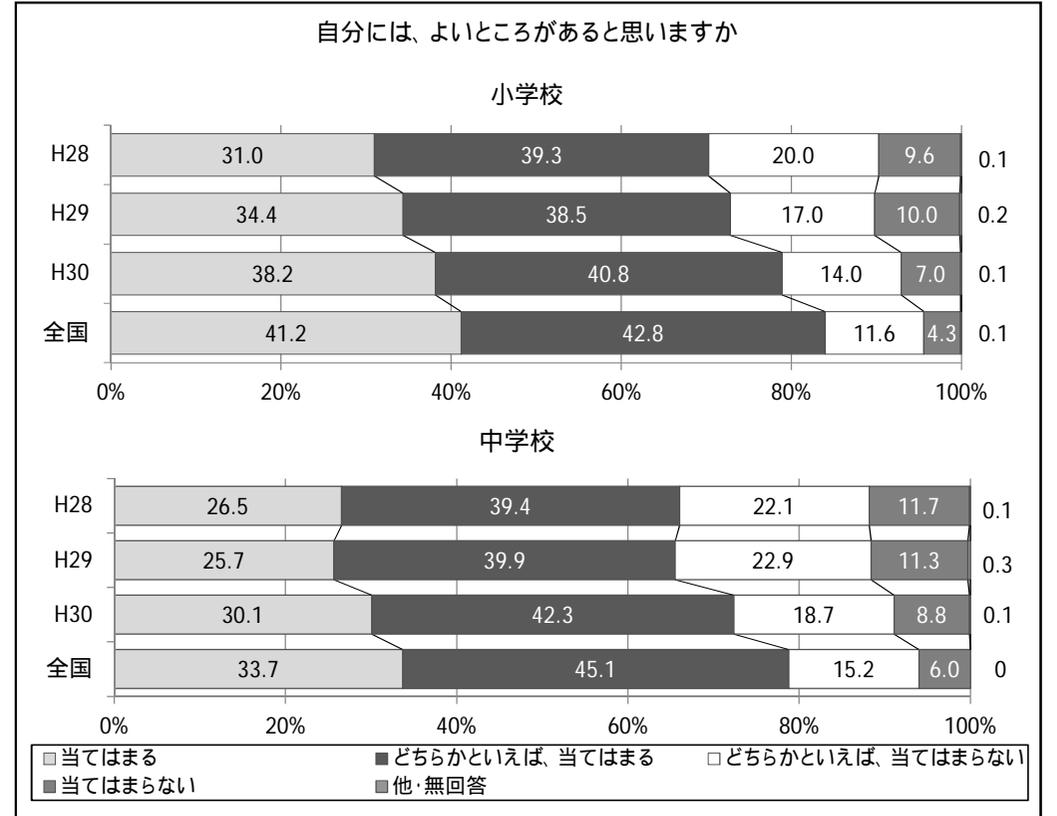
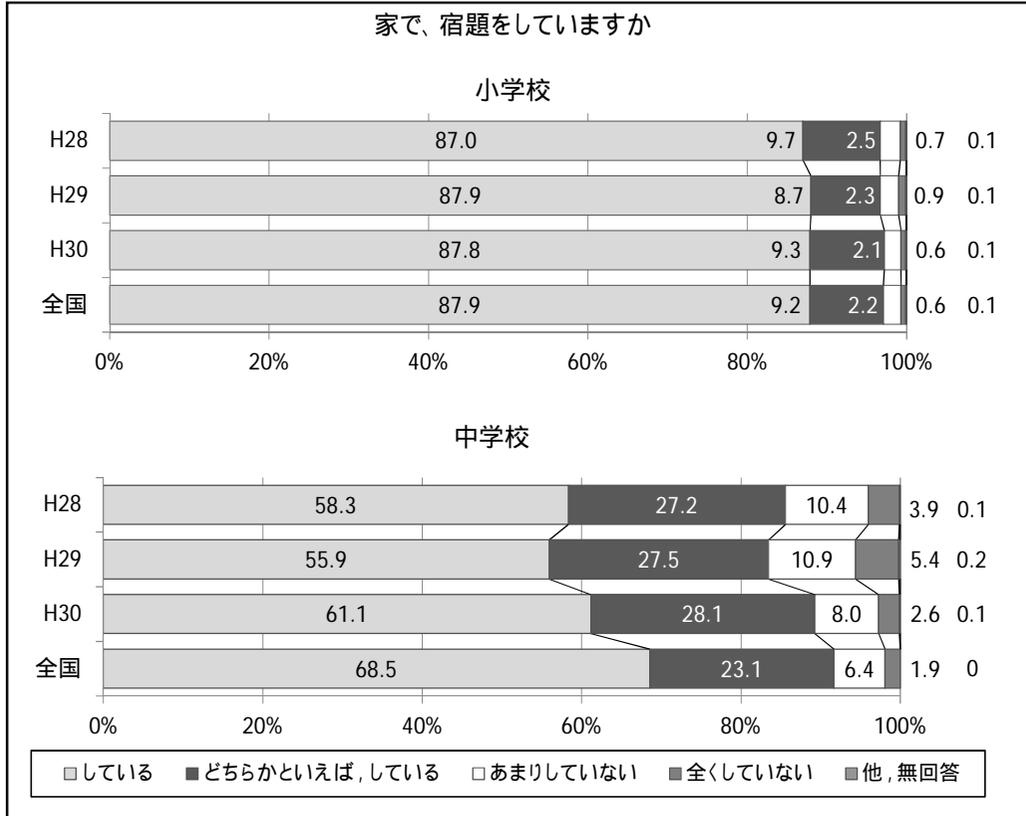


# 平成30年度 全国学力・学習状況調査結果からみえる学校の変容

## 1 児童生徒のがんばり

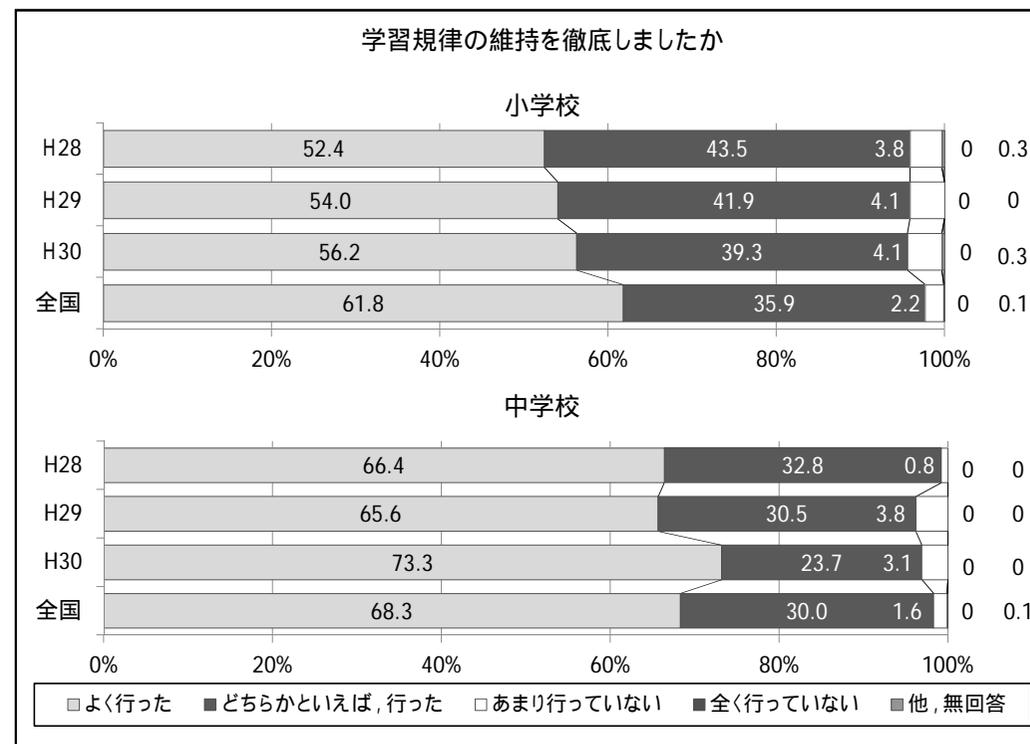
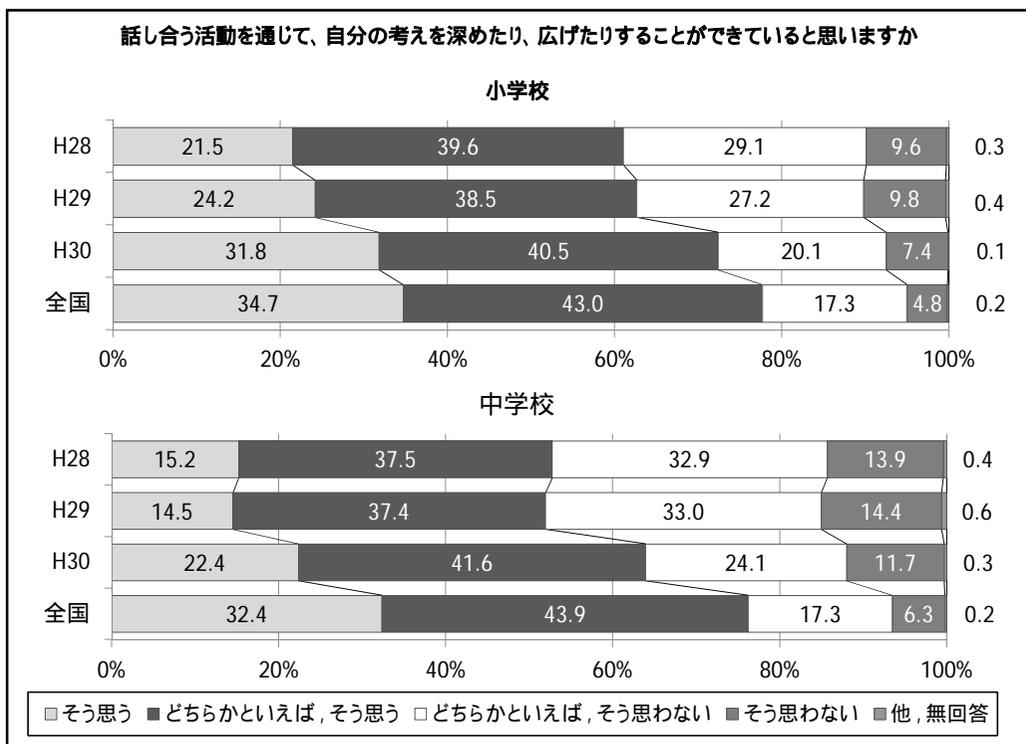
- 「家で、学校の宿題をしている」
  - 「自分に良いところがある（自己肯定感）と感じている」
- 児童生徒が増加している。



# 平成30年度 全国学力・学習状況調査結果からみえる学校の変容

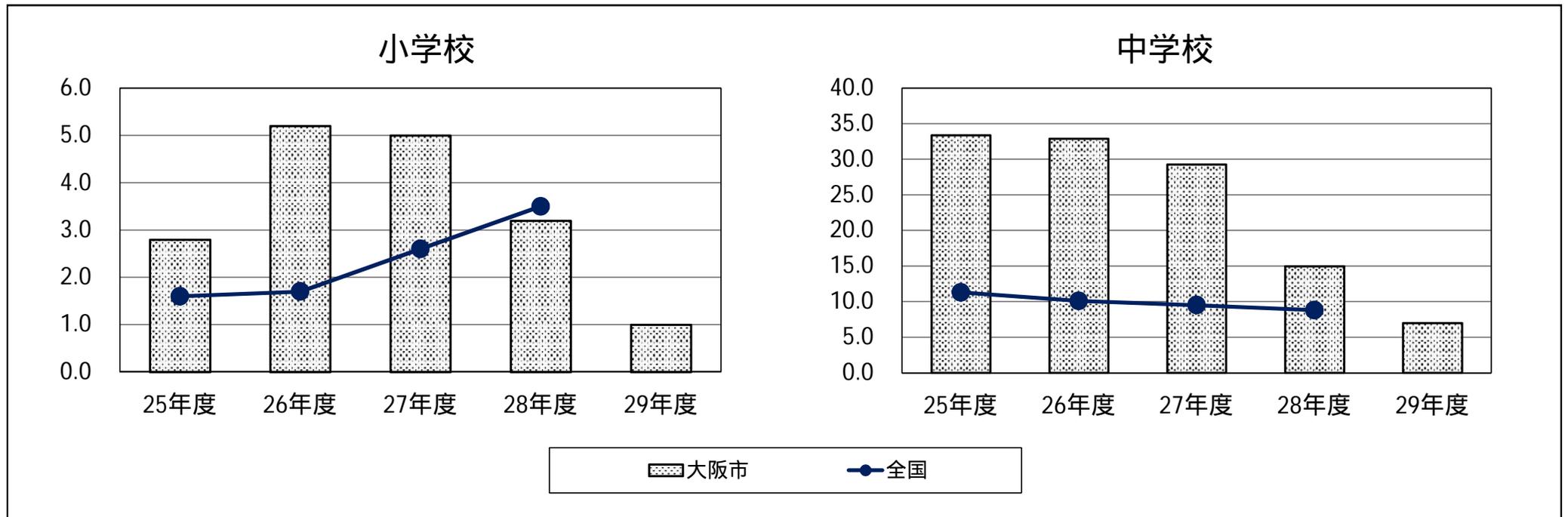
## 2 学校のがんばり

- 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」児童が増加していることから、授業改善に努めている教員が増加していると考えられる。
- 「学習規律の維持を徹底している」学校が増加し、中学校では全国を超えている。



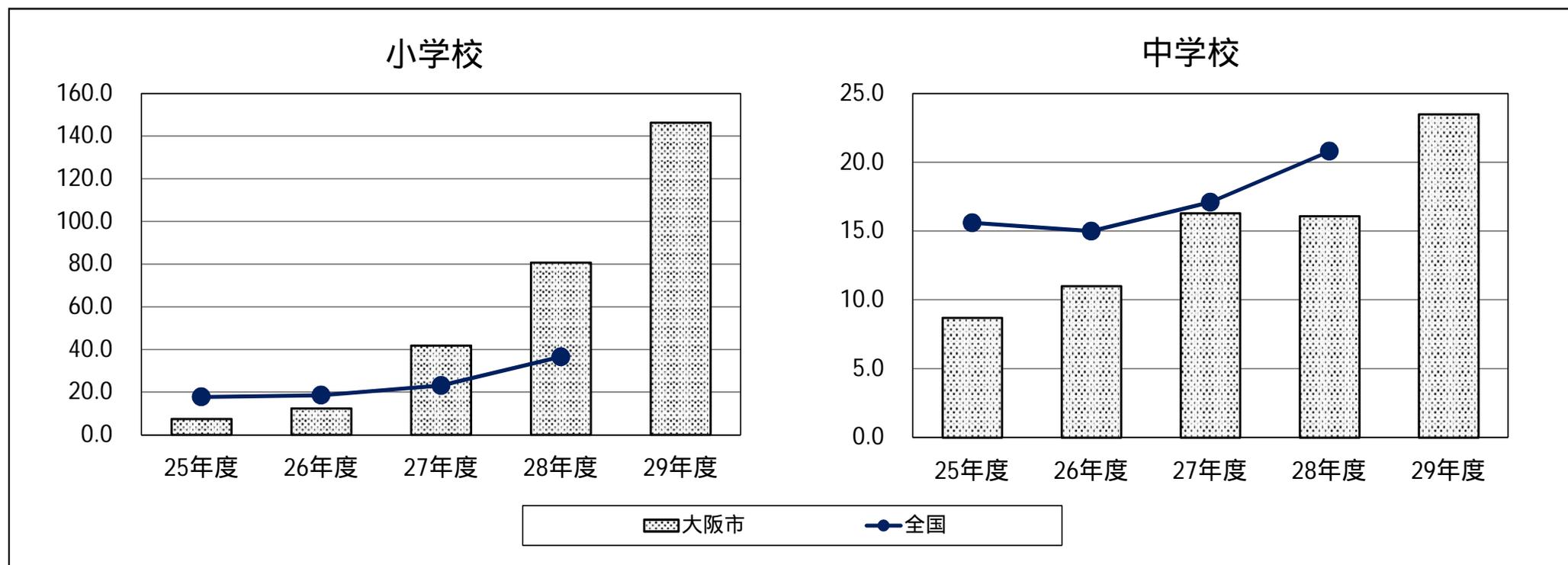
## 学校における暴力行為の推移(平成25年度～29年度)

- ・ 小学校では、平成28年度に全国を下回り、29年度はさらに減少した。
- ・ 中学校では、平成28・29年度に大きく減少した。



## 学校におけるいじめ認知件数の推移(平成25年度～29年度)

- 小学校では、平成27年度から全国と比較して、高い認知率となっている。
- 中学校では、平成29年度結果が大きく増加した。



英検3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合  
 (平成29年度「英語教育実施状況調査」より)

- 平成29年度と比較して13.3ポイント増加し、国及び大阪府教育振興基本計画の目標値(50%)を超え、政令指定都市の中でも上位に位置している。

